

県立大宮科学技術高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	定時制	学科	工業技術科	R8.5.1 生徒数	(男) 45 (女) 1	計 46			
アクセス	〒331-0802 埼玉県さいたま市北区本郷町1970番地 ○埼玉新都市交通ニューシャトル 今羽駅から徒歩10分 ○JR宇都宮線 東大宮駅から徒歩20分 ○JR高崎線 宮原駅から徒歩25分								
<目指す学校像>									
心豊かな人間を育成し、生徒の夢を実現する学校 ～小中学生に楽しさと憧れを！ 在校生に好奇心と自信を！ 卒業生に豊かさと誇りを！									
<教育課程等> ※1									
○1・2年次では普通教科・科目の学習を中心に基礎的学力の向上を図り、工業技術基礎や製図などの専門教科「工業」の共通科目の学習を通じて、自身の歩んでいく専門コースの検討を行います。 ○数学と英語の「学校設定科目」を1年次の0時間目に設置し、義務教育段階の学習内容の学び直しと高等学校での授業への円滑な接続を図ります。 ○1年次の国語・数学・英語及び2年次の数学は少人数・習熟度別の授業を展開することで、生徒一人一人のつまずきや疑問の解決、理解の定着につながる学習環境を整えています。 ○3・4年次では「機械」と「建築」のコースに分かれ、受講する科目の半分以上が「工業」の科目となります。 ○4年次に「実用国語」「機械CAD」「建築CAD」などの「学校設定科目」を設置し、高校卒業後の進路希望（就職や進学）に応じた科目を選択することができます。									
<本校が求める生徒> ※2									
① 工業を学び、将来に役立てたいと考えている生徒 ② 学校を休まず、コツコツと頑張る生徒 ③ 学校のルールを守り、他の生徒と協働できる生徒									
<学校行事>									
○体育祭：体育委員を務める生徒たちが競技種目やルールについて協議を重ねて、全校生徒が主体的に取り組んでいます。夜間の定時制でありながら（ナイター照明設備を活用し）校庭で実施しています。 ○文化祭：定時制の生徒たちだけで（全日制とは別日程で）実施しており、各HRや部活動が準備を重ねて、体験ブースや模擬店・展覧ブースなどを披露しています。 ○課題研究発表会：工業高校での学習の集大成として4年次（最終年次の生徒たち）が1年間を通じて取り組んだ成果物について全校生徒へ発表しています。（近年は校外の公共施設ホールにて実施） ○社会体験活動：2・3年次に実際に企業を訪問し、業務内容の見学や体験活動等を通じて、進路選択に対する意識向上を図ります。 ○校外遠足：「現地集合・現地解散」で実施しています。各年次それぞれの目的地へ集合した後、見学や体験活動等を通じて、年次・HRでの親睦を深めます。 ○修学旅行：「宿泊行事を通じてより社会性を高める」を目標に、生徒たちと協議を重ねながら目的地を定め、2泊3日で実施しています。（近年の行き先は「北海道」や「関西方面」、「四国」等）									
<部活動>									
○陸上競技部（R5:定通総体 400m 3位・3000mSC 3位, R5:県民総合 200m 3位・400mH 2位, 3000mSC 2・3位 R6:定通総体 走り幅跳び 3位） ○バスケットボール部（R4:定通総体優勝, R3:定通総体準優勝）									
<家庭・地域との連携>									
○学校ホームページの積極的な更新（日常的な授業風景・部活動・行事など）しています。 ○体育祭・文化祭への招待を通じて、保護者の方々が学校に触れる機会を多数設けています。 ○全日制との合同による学校運営協議会や評価懇話会を通じて、学校目標や教育活動の積極的な公開を行っています。									
進路	R8.3 卒業生	四大	—	短大	—	専門	—	就職	—
	傾向	※令和8年4月開校のため、進路に関する卒業生データはありません 前身校から継承する教育内容や、進路指導の取り組みから、以下のような進路傾向が見込まれます。 【就職】「本校での学習内容を生かした職業」への就職を希望する生徒が多くいます。 【進学】「自身の知識や技術の向上が実現できる上級学校」へ進学する生徒が多くいます。							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

育成する資質・能力と教育活動の全体像

— 卒業時の生徒像を実現するための年次・分掌・教科の連携 —

目指す学校像

心豊かな人間を育成し、生徒の夢を実現する学校
～小中学生に楽しさと憧れを！ 在校生に好奇心と自信を！
卒業生に豊かさと誇りを！～

卒業時の生徒像

人生を選び、切り拓ける生徒

定時制のスクールミッション

生徒の夢を実現する学校として、専門的な学習に対応できるよう、
つまずきや疑問の解決、理解の定着を図る学習環境の整備を行い、
スペシャリストとして社会で活躍する心豊かな人材を育成します。

- 校内のルール運用について改善提案をし、
教員と相談したり交渉して実現につなげた
- クラス内で困っている生徒に声をかけ、
自然な形でサポートや橋渡しをしている

- 自分の得意なこと・苦手なことをふり返り、
進学・就職の志望理由に反映させている
- アイデアを比較し、準備のしやすさや盛り上がり
やすさの観点から最も効果的な出し物を選んでいる
- 資格取得のために、学習計画を立て、
進捗を記録しながら勉強を続けている

各年次

分掌

各教科

企画委員会

